

地域づくり部会報

第10号

今回の内容

- 第2回北浦街道まち歩き&お宝探しの投稿文
- ふれあい農園
- 部会活動
- 街のトピックス

・もっと知ろう
・伝えよう
・つながろう

地域づくり部会は、地域の皆様がいろいろな体験を通して交流を深め、広範囲なつながりを基により良いまちづくり、地域づくりへと発展できればと願っています



令和3年3月27日に開催しました「第2回北浦街道のまち歩き&お宝探し」について投稿がありましたので紹介します。激励のお言葉を頂き、又、地域のまち興しにお役に立ちたいとのお気持ち誠に心強く有り難く思います。ありがとうございました。

「蘇った、懐かしい記憶」

上田中町 杉 高子さん

私は、上田中町に住んでいますが、社会福祉センターから帰宅する際に何故か、不思議に赤岸通りに足が向きます。その理由が、この「北浦街道まち歩き」に参加して解りました。それはこの地に、私の生き方に影響した2つの出来事が潜んでいたのだと。

10歳の時、父に連れられていった講演会の会場が、「コースガイド書」の中にあった木造建ての旧下関市役所庁舎でした。父の学友であった放送作家の上田芳江の北欧(ルーマニア)の視察報告は、子どもの私の目を世界に向か、日本と異なる価値観や、生活習慣の国があることを知りました。

女性がダンプカーを運転するなど、第二次世界大戦後の国の建設に、男性と肩を並べて生き生きと働く姿。昼休みは工場が閉まり、帰宅して2時間かけて親族と食卓を囲み、鳥の丸焼きを平らげる話等は、とても楽しく、新しい女性の生き方の発見でした。

擁護館(貴船園の跡地)には、高校時代の悲しい記憶があります。転校生の友人が、白血病で急死しました。何故、擁護館に引っ越しして来たのか。数奇な彼女の運命には、戦争に翻弄された家族の歴史があり、そのことが私の社会の根底を見る視点になりました。

洋食レストラン「清月」には特別の思い出があります。20歳の給料日の記念に、家族を招待し、有名であったタンシチューに舌鼓を打った、あの時の亡き父母と姉妹の笑顔が、今でも脳裏に浮かびます。

私の「お宝探し」は、喜寿を迎える今年、人生の道のりを歩いて振り返った時、この北浦街道には、10歳と、16歳を懸命に生きた若き日の自分自身の「お宝」がここにありました。

最後に、この会を企画されたまちづくり協議会・地域づくり部会の皆様に心から感謝し、私も微力ながら、まちづくり活動に、何かお役に立てればと思っています。



第2回 (貴船町～幸町)
令和3年3月27日 (土)

・お宝探し
～もっと知ろう・伝えよう
・つながろう～

*当日の質問等は協議会で調べ部会報でご連絡
差し上げます。

【まち歩きの留意点】
途中（赤岸通り）は道幅が狭いので車に十分注意し参加者同士が助け合いまち歩き
を楽しんで下さい。

【まち歩きの留意点】
途中（赤岸通り）は道幅が狭いので車に十分注意し参加者同士が助け合いまち歩き
を楽しんで下さい。

中東地区まちづくり協議会 地域づくり部会



「第二回北浦街道まち歩き」に参加して

上田中町 R.I さん

今回、中東まちづくり協議会の催し、初めて参加させて頂きました。すばらしい感動をしたの一言です。この企画を立案し、沢山の資料から編集された役員の方々の、熱意とご努力には、心から感謝です。当日お世話して下さったボランティアの皆様のお陰で、ガイド書片手に、ときめきの時間を過ごさせて頂きました。地元に、こんな栄えた歴史があったこと、地名が当時のまま残されてことを知りました。あれからコースガイド書(昔の写真や解説がとても丁寧でわかりやすい)を何度も何度も読み返しました。私の家族の歴史を色々想像できました。孫達に伝えたいと思います。

上映された「時を遡る唐戸のお宝」、上手に編集されていますね。音楽もナレーションもぴったりで、すごく感動しました。友人と、当時を懐かしく思い出しました。このコロナ禍で、独りで、順番通りに、歩いてみました。高層ビルに挟まれた末廣稻荷神社を登ってみました。江戸時代の初期頃は、稻荷町あたりの、にぎわいは西の浪速と称されるほど、残された写真から想像できました。大阪屋(下関東京第一ホテル)前には、当時を偲ばせる史跡が刻まれています。高杉晋作、坂本龍馬、伊藤博文公など、明治維新の舞台となつた所に立っているだけで、熱い歴史のロマンを感じさせます。空襲で焼け野原と化した唐戸も、英國領事館、関門汽船ビル、旧秋田商会、南部郵便局など重要建造物が残つて、この下関の財産です。この日は、お龜さんのいちょうの木が青々と繁り、関門海峡を静かに見守っていました。無理をいって分けて頂いたDVD、大切に致します。ひとりでも多くの方に観て頂いて、先人達の残したお宝を、私達は、もっと知り、伝え続けたいと強く思いました。

次回からは、お手伝いする側に回りたいと思います。ありがとうございました。



ふれあい農園

さつま芋

畝づくり、苗植え付け行いました。6回目となります。平成28(2016)年にふれあい農園開設以来、来園者は1800名余になりました。

畝づくり・マルチ張りは、水分を含んでいた土と悪戦苦闘しながらも参加者の力により立派な畝が出来上りました。お疲れ様でした。



子どもたちも参加し400本植え付けました。秋の収穫が楽しみです。乞うご期待です!



大根種まき

炎天下の畝づくり、種まきを9月に行いました。12月～1月に待望の収穫をします。



ひまわり満開

昨年に続いて2年目。昨年、種を採取し今年春に種まきました。鳩にかなり食べられましたが何とか難を逃れた種が芽をふき成長・開花し楽しませてくれました。



7月15日第一幼稚園園児・職員27名が今年初めてひまわりの観賞に訪れました。ひまわりをバックに写真を撮ったり、かくれんぼしたりひと時を楽しく過ごしました。

ふれあい農園から お知らせ



開設して丸5年経過。延べ1800余名の方が来園されました。日頃の維持管理にはサポーターの力が必要です。現在のサポーターは次第に高齢化し、将来にわたっての維持管理は難しくなるのではないかと思います。については、**区画整理して農園の個人・グループ利用の募集**も視野に入れ検討して参ります。農園の持ち主と利用契約の仲立ちも検討していくので、利用して見たいと言う方がおられましたら、事務局へご連絡下さい。是非、農園の見学に来てください。お待ちしています。



地域づくり部会活動



原則毎月部会を開催。10名前後の参加で計画の実施に向けて議論しています。メンバーは得意な分野で意見を交わしています

地域づくり部会は、協議会発足時ではありませんでした。全体事業として「ふれあい農園の」活動をしていました。その後北浦街道のまち興し事業を計画。事業を確実に進めるため「地域づくり部会」も発足し「もっと知ろう・伝えよう・つながろう」をモットーに、体験を通して交流を深めようと努力中です。参画・参加される自身も楽しみ新しい体験をし、周りにも喜び、楽しみを提供できればと頑張っています

【地域づくり部会の今後の予定】

- ◇ さつまいも収穫体験交流会 11月
- ◇ ペットボトルツリー準備・建付け 10月～11月
- ◇ 大根収穫体験交流会 12月～1月
- ◇ 第3回北浦街道まち歩き&お宝探し(山の口～後田) 年内予定

**自然とのふれあい・
体験して新発見する
ことは楽しいもので
す(*^-^*)**

【編集後記】

今年3月開催した北浦街道のまち歩き参加者から投稿いただき、楽しい誌面になりました。投稿頂きました方に御礼申し上げます。投稿文からそれぞれの人生の思い、新発見もあり良かったと思います。これからも地域の隠れたお宝探し、地域への想など情報を発信してまいりたいと思いますので、皆様の情報をお寄せ下さい。

地域づくり活性化にサポーター募集中

諸活動についてはQRコードでご高覧下さい



フェイスブック



ホームページ

地域交流の場づくりが願いです。

愉快な仲間が1人でも増えることを願っています。できるときに、できる範囲で皆さんの得意な分野で無理なく参画していただいて輪を広げ活動してみませんか

【お問合せ】
中東地区まちづくり協議会事務局
(月・水・金 9時～14時まで)
☎083-250-8380
又は**地域づくり部会田中まで**
☎080-1648-1480